

社会学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401
必修 2単位

木下 浩一

1. 授業の概要(ねらい)

社会学は極めて広い研究の対象と手法を有していますが、本演習では、メディアの観点から社会をみていきます。具体的には、メディアを扱った論文について参加者にプレゼンテーションを行なってもらい、それをもとに全員で討議し、知見を共有します。

参加者の興味関心にしたがい、新聞・映画・テレビ・ラジオ・雑誌・SNSなど、できるだけ多くのメディアについて検討します。

2. 授業の到達目標

- 1) 自らの関心やテーマを絞り込み、卒業論文で引用・参照する論文を見つけることができる。
- 2) 論文を精読し、概要を理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

報告・プレゼンテーションの内容(50%)と、期末レポート(50%)を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

*特になし

参考文献

藤田真文 『メディアの卒論』 ミネルヴァ書房、2016年

浪田陽子・福岡良明 『はじめてのメディア研究』 世界思想社、2012年

5. 準備学修の内容

【発表を担当する回】自らが選んだ文献を精読した上で、PowerPointを用いたプレゼンテーションを行なってもらいます。またハンドアウト(レジュメなどの配布資料)も作成してください。

【担当しない回】報告者のプレゼンテーションを受け、議論に参加してください。

6. その他履修上の注意事項

▼後期に「社会学演習Ⅱ」を受講することが望ましい。

▼他の報告者のプレゼンテーションも、他人事(ひとごと)ではなく、自分が担当しているかのように参加してください。「引き受ける」態度は、学問においても仕事においても重要です。

▼批判的に議論しましょう。ただし、批判的というのは、必ずしも否定を意味しません。端的に言えば、是々非々です。

▼プレゼンテーションには大変な準備が必要です。報告者に対しては最大限リスペクトしましょう。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス、イントロダクション |
| 【第2回】 | 自己分析レポート(履修者全員) |
| 【第3回】 | 文献・資料の検討、発表分担の決定 |
| 【第4回】 | 発表とディスカッション(1) |
| 【第5回】 | 発表とディスカッション(2) |
| 【第6回】 | 発表とディスカッション(3) |
| 【第7回】 | 発表とディスカッション(4) |
| 【第8回】 | 発表とディスカッション(5) |
| 【第9回】 | 発表とディスカッション(6) |
| 【第10回】 | 発表とディスカッション(7) |
| 【第11回】 | 発表とディスカッション(8) |
| 【第12回】 | 発表とディスカッション(9) |
| 【第13回】 | 発表とディスカッション(10) |
| 【第14回】 | 発表とディスカッション(11) |
| 【第15回】 | ふりかえり |